第3章

第4期　まち・ひと・しごと
創生総合戦略

➢ 3－1 第4期まち・ひと・しごと創生総合戦略

3−1 第4期まち・ひと・しごと創生総合戦略

（1） 策定の趣旨

国は、急速な少子高齢化の進行に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力ある社会を維持するため、平成26年（2014年）に「地方創生」の取組を開始し、その後、累次策定した総合戦略に基づき施策が推進されてきました。

令和8年（2026年）7月には、これまでの総合戦略で整理された施策を基盤に、「強い経済」の実現に力点を置いた「地域未来戦略」が閣議決定され、47都道府県のどこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や質の高い教育を受けることができ、働く場所がある社会の実現を目指した取組が開始されています。

本市では、これまで3期にわたって策定した「木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、こどもを安心して産み育てられる環境づくりや多様な地域資源の循環による地域経済の活性化、移住・定住の推進、地域力の高い持続可能な地域づくり等を推進してきた結果、人口は過去10年間で134，733人から 136,980 人に増加し、本市の魅力を高める民間施設の進出や企業立地が進展しています。

引き続き、「第4次基本計画」と一体的に「第4期木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を策定し、活力ある持続可能なまちの実現を目指して施策横断的に取り組みます。

（2） 計画期間

総合戦略は第４次基本計画と一体的に推進することから、計画期間は令和９年度（２０２７年度）から令和１２年度（２０３０年度）とします。

（3） 人口見込

第４次基本計画と整合を図り、木更津市基本構想における将来人口の見込み１４万人を維持します。

（4） 基本目標

総合戦略では、4つの基本目標を掲げ、第4次基本計画から地方創生に資する施策を分野横断的に位置付け、総合的かつ計画的に推進します。

- 基本目標 1：若い世代の希望をかなえ、未来を育む「子育て・教育」環境をつくる
- 基本目標 2：安全・安心で、誰もが輝く「持続可能なまち」をつくる
- 基本目標 3：地域資源を活かし、「選ばれるまち」をつくる
- 基本目標 4：活力を生み出し、未来を拓く地域経済をつくる

基本目標1

基本目標	若い世代の希望をかなえ、未来を育む「子育て・教育」環境をつくる

基本的方向

結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない充実した支援体制を提供するとともに、仕事と育児を両立しやすい職場環境づくりを進めるなど、地域全体で子育てを支え合える体制を構築します。また、教育内容の充実や教育環境の整備、地域の教育力の向上を図ることで、若い世代の希望をかなえ、未来を育む「子育て・教育」環境をつくります。

- **基本的方向(1)結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援**
- **基本的方向(2)仕事と子育てが両立できる環境づくり**
- **基本的方向(3)質の高い教育環境の整備と健やかな成長の支援**

具体的施策(基本計画)		
基本的方向【総合戦略】	施策【基本計画】	主な取組み【基本計画】
(1)結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援	No.1　保健の充実	①健康づくりの推進
	No.11　子育て支援の充実	①結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 ③こどもの権利擁護と多様な養育環境への支援 ⑤こどもの発達支援の充実
(2)仕事と子育てが両立できる環境づくり	No.11　子育て支援の充実	②保育・幼児教育の充実
	No.24　勤労者支援の充実	①就業支援の充実 ②誰もが働きやすい就労環境づくり
(3)質の高い教育環境の整備と健やかな成長の支援	No.12　学校教育の充実	①教育内容の充実 ②教育環境の整備 ⑤開かれた学校づくりの推進
	No.13　青少年の健全育成	①青少年を育てる地域の教育力の向上 ②青少年育成事業の推進

数値目標

指標	現状値	→	目標値（令和 12 年度）
・出生数	831人 （令和7年度）	→	850 人
・幼年期（0歳～4歳）の人口社会増【累計】	15人 （令和7年度）	→	150 人 （令和 9～12 年累計）
・市内の小学校1年生の児童数	1，090人 （令和7年度）	→	1，100人

重要業績評価指標

基本的方向 【総合戦略】	KPI	現状値	→	目標値 （令和 12 年度）
（1）結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援	・この地域で子育てしたいと思う人の割合	93.4% （令和7年度）	→	95%
（2）仕事と子育てが両立できる環境づくり	・保育園の待機児童数	19人 （R8.3.31）	→	0 人 （R13.3.31）
	・木更津市働き方改革実践企業の認定数（累計）	15 件 （令和7年度）	→	30 件
（3）質の高い教育環境の整備と健やかな成長の支援	・ネットワークの推奨帯域の達成	30% （令和7年度）	→	100%
	・こどもの居場所に関わるスタッフ数	105 人 （令和7年度）	→	120 人

基本目標2

基本目標	安全・安心で、誰もが輝く「持続可能なまち」をつくる

基本的方向

地域自治の充実に向けた取組や市民相互の交流促進、災害に強い地域づくりを進めるとともに、人生100年時代に対応した健康・生きがい・活躍の場づくりや、学びがまちを育て人生を豊かにするまちづくり、自然と共生したまちづくり等を推進し、市民一人ひとりのウェルビーイングを高めていくことで、安全・安心で、誰もが輝く「持続可能なまち」をつくります。

- **基本的方向(1)自立した地域づくりと防災・減災対策の強化**
- **基本的方向(2)生涯を通じて健康で生き生きと暮らせる地域づくり**
- **基本的方向(3)学びがまちを育て人生を豊かにするまちづくり**
- **基本的方向(4)生物多様性を育む自然との共生**

具体的施策(基本計画)		
基本的方向【総合戦略】	施策【基本計画】	主な取組み【基本計画】
(1)自立した地域づくりと防災・減災対策の強化	No.6 災害に強いまちづくりの推進	①防災対策の強化 ③防災意識の向上
	No.33 交通体系の充実	②公共交通の充実
	No.41 市民参加の推進	②市民との情報共有の推進
	No.45 協働によるまちづくりの推進	①地域自治の推進 ②市民活動に対する支援の充実
	No.48 行政 DX の推進	①地域のイノベーションの実現によるまちの活性化
(2)生涯を通じて健康で生き生きと暮らせる地域づくり	No.1 保健の充実	①健康づくりの推進
	No.4 高齢者支援の充実	②高齢者の社会参加の促進
	No.15 スポーツ・レクリエーションの振興	① スポーツ・レクリエーション活動の推進
(3)学びがまちを育て人生を豊かにするまちづくり	No.14 社会教育の充実	①生涯学習・社会教育推進体制の充実 ②生涯学習・社会教育活動の充実

		③図書館サービスの充実
	No.16 市民文化の充実	①文化芸術活動の推進 ②ふるさと文化の継承
(4)生物多様性を育む自然との共生	No.21 林業の振興	②人と森林の共生
	No.39 地球温暖化対策の推進	①地球温暖化対策の推進
	No.40 環境の保全	③自然環境の保全

数値目標

指標	現状値	→	目標値(令和 12 年度)
・木更津市に愛着や誇りを感じている人の割合	82.4% (令和7年度)	→	85%
・災害対策コーディネーター養成講座受講者数【累計】	339 人 (令和7年度)	→	420人
・認知症サポーター養成講座受講者数【累計】	13, 996 人 (令和7年度)	→	14, 800 人

重要業績評価指標

基本的方向 【総合戦略】	KPI	現状値	→	目標値 (令和 12 年度)
(1)自立した地域づくりと防災・減災対策の強化	・災害協力井戸の確保【累計】	31 箇所 (令和7年度)	→	50 箇所
	・総合防災訓練参加者数	3, 552 人 (令和7年度)	→	7,000 人
	・路線バス利用者数	2,592,775 人 (令和7年度)	→	2,609,480 人
	・市民活動に参加している市民の割合	15.5% (令和7年度)	→	30%
	・オンラインで手続きをした割合	50% (令和7年度)	→	70%
(2)生涯を通じて健康で生き生きと暮らせる地域づくり	・シニアクラブ会員数	434 人 (令和7年度)	→	450 人
	・市民(20 歳以上)の週1回以上のスポーツ実施率	61% (令和7年度)	→	70%
(3)学びがまちを育て人生を豊かにするまちづくり	きさらづ市民カレッジの参加者人数	1, 188 人 (令和7年度)	→	1, 200 人
	コンサート、アートイベント等の来場者数	1, 575 人 (令和7年度)	→	4, 000 人
(4)生物多様性を育む自然との共生	・市役所の業務における温室効果ガス排出量	4,437t-CO2 (令和7年度)	→	3,813t-CO2

基本目標3

基本目標	地域資源を活かし、「選ばれるまち」をつくる

基本的方向

- アクアラインによる都心への優れたアクセス性と里山・里海を併せ持つ、本市の魅力を戦略的に発信しながら、快適で暮らしやすい居住環境づくりを進め、移住・定住・二地域居住を促進するとともに、観光や農業体験等を通じた交流人口と本市に対する関心の高い関係人口を創出・拡大していくことで、地域資源を活かし、「選ばれるまち」をつくります。
- **基本的方向(1)多様なライフスタイルをかなえる移住・定住の促進**
- **基本的方向(2)快適で暮らしやすい居住環境の提供**
- **基本的方向(3)戦略的な魅力発信**
- **基本的方向(4)アクアライン等を活かした交流人口の創出・拡大**
- **基本的方向(5)多様な地域資源を活かした関係人口の創出・拡大**

具体的施策(基本計画)		
基本的方向【総合戦略】	施策【基本計画】	主な取組み【基本計画】
(1)多様なライフスタイルをかなえる移住・定住の促進	No.29 市街地整備の充実	①市街地の整備
	No.43 移住・定住の推進	①移住・定住相談の充実 ②移住・定住情報発信の強化
(2)快適で暮らしやすい居住環境の提供	No.26 広域交流の推進	②みなとまち木更津の再生
	No.28 土地利用の適正化	①計画的土地利用の実現
	No.30 公園・緑地の充実	①公園の整備と緑化の推進
	No.31 住環境の整備	①住環境の向上
	No.33 交通体系の充実	②公共交通の充実
(3)戦略的な魅力発信	No.42 魅力発信力の強化	①木更津の魅力発信
	No.44 オーガニックなまちづくりの推進	①オーガニックなまちづくりの普及啓発
	No.47 広域行政の推進	①広域連携の推進
	No.25 観光の振興	①観光誘客の推進

(4)アクアライン等を活かした交流人口の創出･拡大		③国際会議等の MICE 誘致
	No.26 広域交流の推進	①東京湾アクアラインを活用した地域づくりの推進 ④木更津金田ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ「チバスタアクア金田」の利便性向上
	No.27 国際交流の推進	①国際交流活動の推進 ②多文化共生の推進
(5)多様な地域資源を活かした関係人口の創出･拡大	No.20 農業の振興	④都市と農村の交流促進
	No.25 観光の振興	①観光誘客の推進
	No.26 広域交流の推進	⑤道の駅「木更津･うまくたの里」の活用
	No.44 オーガニックなまちづくりの推進	②地域循環共生圏の創造

数値目標

指標	現状値	→	目標値(令和 12 年度)
･人口の社会増	842 人 (令和 7 年度)	→	800 人
･年間観光入込客数 (大規模集客施設を除く)	1, 599 千人 (令和7年)	→	1, 950千人 (令和 12 年)

重要業績評価指標

基本的方向 【総合戦略】	KPI	現状値	→	目標値 (令和 12 年度)
(1)多様なライフスタイルをかなえる移住･定住の促進	･移住相談会回数	2 回 (令和7年度)	→	4 回
(2)快適で暮らしやすい居住環境の提供	･改善された空家の件数【累計】	451 件 (令和7年度)	→	550 件
(3)戦略的な魅力発信	･「広域行政の推進」の満足度 (加重平均値)	-0.097 (令和7年度)	→	0.1
(4)アクアライン等を活かした交流人口の創出･拡大	「チバスタアクア金田」の高速バス乗入便数	125,121 便 (令和7年度)	→	147,000 便
(5)多様な地域資源を活かした関係人口の創出･拡大	道の駅「木更津　うまくたの里」来場者数	53.9 万人 (令和7年度)	→	70 万人

基本目標4

基本目標	活力を生み出し、未来を拓く地域経済をつくる

基本的方向

圏央道の県内区間全線開通を踏まえ、新たな産業用地の創出に取り組みながら、企業誘致を推進するとともに、産業・創業支援センター「らづ－Biz」を中心に起業・創業や事業者の持続的成長に対する支援を図ります。また、農業者に対する総合的な支援、木更津産有機農産物のブランド力向上をはじめ、観光地域づくり法人「きさらづ DMO」との連携による観光産業の競争力強化、安定した雇用環境の確保等に向けて取り組むことで、活力を生み出し、未来を拓く地域経済をつくります。

- **基本的方向(1)企業誘致の推進**
- **基本的方向(2)起業・創業や地域産業の持続的成長に対する支援**
- **基本的方向(3)農林水産業の成長産業化への支援**
- **基本的方向(4)観光産業の競争力強化**
- **基本的方向(5)安定した雇用の確保**

具体的施策(基本計画)		
基本的方向【総合戦略】	施策【基本計画】	主な取組み【基本計画】
(1)企業誘致の推進	No.19　企業誘致の推進	①企業誘致の推進 ②新たな産業用地の創出
(2)起業・創業や地域産業の持続的成長に対する支援	No.23　商工業の振興	①中小企業の支援と創業・開業の促進 ②商業の活性化 ③工業の活性化
	No.24　勤労者支援の充実	②誰もが働きやすい就労環境づくり
(3)農林水産業の成長産業化への支援	No.20　農業の振興	①農村環境の整備 ②地域農業経営体の育成 ③高品質高付加価値農産物の生産拡大 ⑤有機農業の推進
	No.22　水産業の振興	①漁業振興の推進 ③観光漁業の推進
(4)観光産業の競争力強化	No.25　観光の振興	①観光誘客の推進 ②観光地域づくりの推進 ④里山リトリートの推進

	No.26 広域交流の推進	②みなとまち木更津の再生 ⑤道の駅「木更津・うまくたの里」の活用
(5)安定した雇用の確保	No.24 勤労者支援の充実	①就業支援の充実

数値目標

指標	現状値	→	目標値(令和 12 年度)
・「らづ Biz」の支援を受けて新規創業した件数【累計】	148 件 (令和7年度)	→	200 件
・有効求人倍率	1.42 倍 (令和6年度平均)	→	1.6倍

重要業績評価指標

基本的方向 【総合戦略】	KPI	現状値	→	目標値 (令和 12 年度)
(1)企業誘致の推進	・立地奨励金の指定を受けた交付対象企業【累計】	14 社 (令和7年度)	→	17 社
(2)起業・創業や地域産業の持続的成長に対する支援	・「らづ-Biz」の支援を受けた創業開業支援件数	204 件 (令和7年度)	→	304 件
	・電子地域通貨「アクアコイン」の利用金額(累計)	42 億 9,243 万 8 千円 (令和7年度)	→	69 億 4,030 万 1 千円
(3)農林水産業の成長産業化への支援	・新規就農者数	39 人 (令和 7 年度)	→	49 人
	きさらづ学校給食米栽培面積	34ha (令和 7 年度)	→	55ha
(4)観光産業の競争力強化	・観光入込客数(4月～3月)	1,741 万人 (令和 7 年度)	→	1,985 万人
	・木更津市来訪者の満足度	71% (令和 7 年度)	→	81%
	・里山リトリートのプログラム実施数	4 件 (令和 7 年度)	→	10 件
	・道の駅「木更津　うまくたの里」農産物売上額	505 百万円 (令和 7 年度)	→	656 百万円
(5)安定した雇用の確保	就業支援を受けて就業した者の割合	24% (令和 7 年度)	→	40%

総合戦略と第４次基本計画との関係

基本政策（第４次基本計画）	施策（第４次基本計画）		総合戦略			
			基本目標１	基本目標２	基本目標３	基本目標４
保健・医療の充実	１	保健の充実	●	●		
	２	医療の充実				
社会福祉の充実	３	地域福祉の推進				
	４	高齢者支援の充実		●		
	５	障がい者支援の充実				
防災・消防体制の充実	６	災害に強いまちづくりの推進		●		
	７	消防・救急救助体制の充実				
生活安全の充実	８	防犯体制の充実				
	９	交通安全対策の充実				
	10	消費者支援の充実				
子育て支援の充実	11	子育て支援の充実	●			
学校教育の充実	12	学校教育の充実	●			
青少年の健全育成	13	青少年の健全育成	●			
社会教育の推進	14	社会教育の充実		●		
スポーツ・レクリエーションの振興	15	スポーツ・レクリエーションの振興		●		
市民文化の充実	16	市民文化の充実		●		
人権擁護・男女共同参画の推進	17	人権擁護の推進				
	18	男女共同参画の推進				

基本政策 （第４次基本計画）	施策 （第４次基本計画）		総合戦略			
			基本目標１	基本目標２	基本目標３	基本目標４
企業誘致の推進	19	企業誘致の推進				●
産業の振興	20	農業の振興			●	●
	21	林業の振興		●		
	22	水産業の振興				●
	23	商工業の振興				●
	24	勤労者支援の充実	●			●
観光の振興	25	観光の振興			●	●
広域交流・国際交流の推進	26	広域交流の推進			●	●
	27	国際交流の推進			●	
土地利用の適正化	28	土地利用の適正化			●	
都市環境の充実	29	市街地整備の充実			●	
	30	公園・緑地の充実			●	
	31	住環境の整備			●	
	32	良好な景観形成の推進				
交通環境の充実	33	交通体系の充実		●	●	
	34	港湾機能の充実				
生活環境の充実	35	上水道の充実				
	36	下水道等の整備				
	37	資源循環の推進				
	38	生活衛生の向上				
自然環境の保護・環境の保全	39	環境の保全		●		
	40	地球温暖化対策		●		

基本政策 （第４次基本計画）	施策 （第４次基本計画）		第４期総合戦略			
			基本目標１	基本目標２	基本目標３	基本目標４
市民参加の推進・情報発信力の強化	41	市民参加の推進				
	42	魅力発信力の強化			●	
	43	移住・定住の推進			●	
協働の推進	44	オーガニックなまちづくりの推進			●	
	45	協働によるまちづくりの推進				
質の高い行財政運営の推進	46	質の高い行財政運営の推進				
広域行政の推進	47	広域行政の推進			●	
ＩＣＴ活用の推進	48	ＤＸ推進に向けたＩＣＴ活用				